



長寿の秘訣は「毎朝の梅干ひとつ」

～前川区長が、新百歳を迎える方を訪問し、長寿を祝う～

と き	9月1日(木) 午後1時30分から午後2時	ところ	高松3丁目
-----	-----------------------	-----	-------

1日(木)、前川 耀男(まえかわ あきお)練馬区長が、区内在住で、今年度百歳を迎える高齢者を訪問し、お祝いの言葉と祝品を送った。

この事業は、敬老の日にあわせて、長年にわたって社会に貢献してきたことに感謝し、そのご苦勞に対して長寿のお祝いをしようというもので、昭和61年から実施している。

今年は、新百歳になる松崎 さつ子(まつざき さつこ)さんを訪問した。



【訪問の様子1(前川区長と松崎さつ子さん)】

【当日の様子】

訪問したのは、今年度100歳の誕生日を迎える松崎さつ子さん(高松3丁目在住)。前川区長から「お元気ですね」とお祝いの言葉と祝品の贈呈に、「ありがとうございます」と笑顔で答えていた。

「健康、長寿の秘訣は?」という話題には、「特別なことはしていない。」と答えつつ、「100歳までは頑張ろうと思っていた。」「梅干を毎朝ひとつ、欠かさずに食べています。」と話してくれた。

書道を習っていた松崎さんは、今も書道をされることがあり、その作品を見た区長は、「100歳とは思えない力強い字」と称賛した。



【訪問の様子2】

【練馬区の高齢化と長寿のお祝い】

練馬区においても、人口の高齢化が急速に進んでおり、65歳以上の高齢者は約15.6万人、区の総人口約72万人(外国人を含む)に占める割合は21.65%となっている。(平成28年8月1日現在)。

区では、敬老の日にあわせたこの時期、100歳を迎える高齢者を対象に区長訪問を希望する方へ、長寿をお祝いするとともに祝品(100歳以上の方、区内共通商品券2万円分)を贈呈している。今回区長が訪問した方以外に、今年度米寿(88歳)・白寿(99歳)・百歳以上の方に対しても、地域の民生委員が祝品を贈呈する予定。練馬区内で米寿の方は2,883人、白寿の方は181人、100歳以上の方は371人であり、そのうち今年度100歳を迎える方は、131人。(米寿、白寿、百歳以上、いずれも平成28年8月1日現在。本事業は昭和55年から実施しており、区長訪問は昭和61年から行っている。)

【問い合わせ】高齢施策担当部 高齢社会対策課 いきがいの係 03-5984-4763